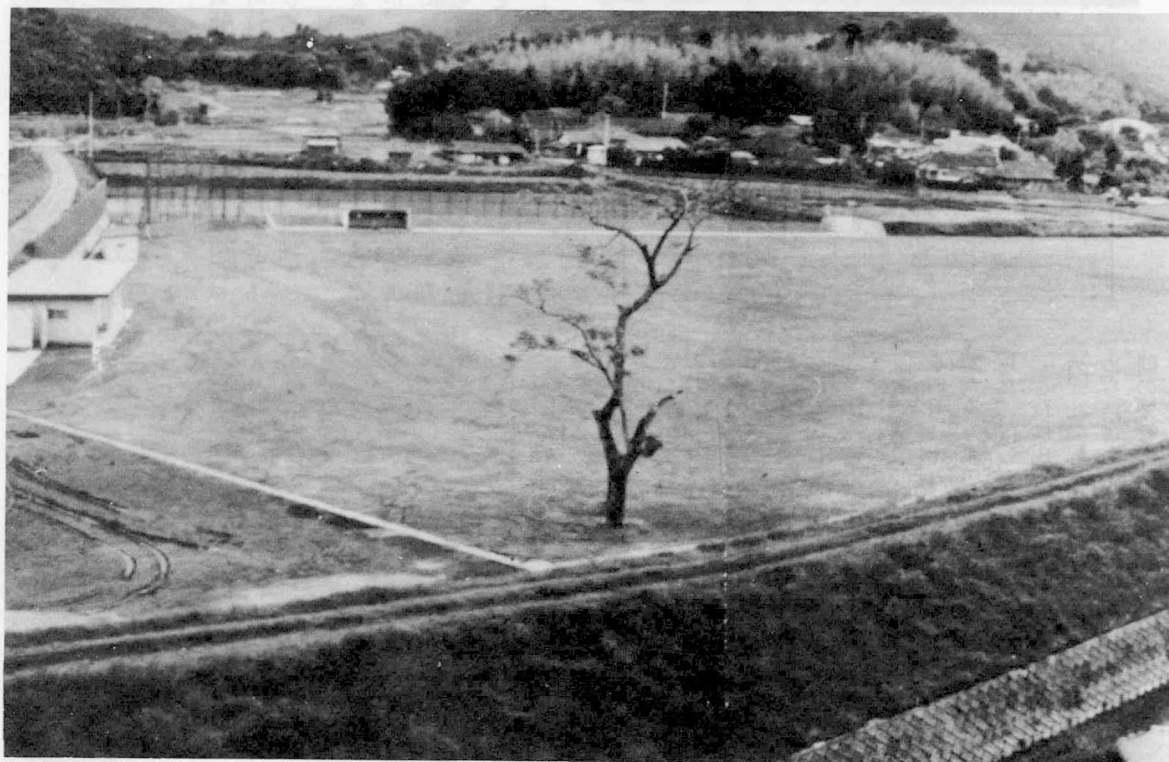


広報たしる

昭和52年5月1日

田代町総務課編集



町民グランド
ついに完成

町民の強い要望で着工された町民総合グランドが、このほど完成しました。

軟式野球、ソフトボール場、一〇〇、二〇メートルトラック、砂場、旗揚台、ダッグアウト、駐車場など（なお、この町民運動場施設は、国民年金積立金還元融資を受けて整備されたものです）、町民の健康、体力づくりに少しでも役立つことを思います。

五月の行事予定

13日(金) 民生委員会

16日(月) 集團農用地所有者協議会

18日(水) 麓土地改良区総代会

19日(木) 健康相談

日腦注射

21日(土) 子牛セリ市

22
日(日)
成牛セリ市

23
日
(月)
妊婦相談

25日(水) 農業委員会

郡畜産品評会

26
日(木)
健康相談

27日(金) 和牛登録検査

30
日
(月)
妊婦相談

奥花瀬マス釣場に 憩の休憩所完成

奥花瀬マス釣場に、内水面総合振興対策事業により、駐車場事務所、休憩所、畜養池、安全橋等が、このたび一、二〇〇万円余りで公共施設として完成しました。

休憩所は、川岸の景観などに建ててありますので、家族団体等の憩安に御利用下さい。利用については無料です。



区分	内 訳
溪流釣場	田代町新田、南風谷川
溪流釣期間	4月24日から10月31日まで
入魚時間	毎日午前9時から午後5時
入魚料	1人 1,000円
釣上尾数	6尾まで、それ以上1尾ごと150円増
釣 法	エサ釣、毛バリ釣に限りまずく(貸さおあり)エサ無料



奥花瀬ニジマス音頭

作詩 瀬口留吉

- 一、田代花瀬を
東に一里
行けば泳ぐよ
ニジマスが
奥の花瀬の
せせらぎを
- 二、赤い木の葉を
落すなもがせ
奥の花瀬の
見せどころ
釣ったニジマス
落すまい
- 三、奥の花瀬に
塩焼きにおい

この詩にはまだ曲がついていませんので、曲を公募しております。役場までどうぞ。

昭和52年度 日中友好

九州青年の船」
団員募集について

- 一、使用船
商船三井客船「にっぽん丸」(二〇四五〇トン)
- 二、運航日程
9月10日～9月23日まで14日間
- 三、事前研集
国立阿蘇青年の家での宿泊研修(2泊3日) 他各県それぞれ研修
- 四、募集期間
5月1日～5月25日まで

隠れた自然の宝

田代の山々にも、貴重な宝がありました。それが、次の写真



にある「えびね」です。
「えびね」はラン科で山林に自生する多年生草木です。約10個位の愛らしい花を穂状につけ、見るものの心を和らげ、ほのかな暖かさを与えてくれます。この花は田代には、ほとんど全体に分布しており、約百数十種類あります。
写真の花は、長谷部落の前之園敬一郎さん方のもので、大事に育ててこのようになったのだそうです。
この自然の宝を大切に育てたいものです。

国民健康保険料金が 次のように変わります。

	昭和51年	昭和52年
所得割額	41 1,000	49 1,000
	32 100	38 100
均等割額	3,400円	4,300円
平等割額	4,800円	6,100円

26%の引上げ!!

昭和51年度まで仮課税方式(第1期分は前年度の4期分に相当する額を仮に課税する方式)でしたが、昭和52年度から本課税方式(所得額が確定した後に年間税額を算定し、4期に除する方式)に変わります。
尚、税率も次の様に改正されます。

国税だより

領収証や不動産の売買契約書などには印紙税の税額が、本年五月一日から変わります。
印紙税は、作成された文書種類やそれに記載されている金額によって、納める税額が異なります。文書を作成する際には、間違いないように、よく注意してください。
今回の改正で変わった主な点は、次のとおりです。
◎売上代金の領収書や手形、工事請負契約書、不動産売買契約書、金銭の借用証書などの印紙税の最低額が五十円か

ら百円となったほか、高額のものについても引上げられました。
◎委任状や金銭の預り証、商品の売買契約書など今まで一律に五十円の印紙税がかかっていた文書は、すべて百円の印紙税がかかることになりました。
◎金銭の受取通帳や家賃通帳などの印紙税額は、百円から二百円に、また、判取帳の印紙税額は、千円から二千元にそれぞれ二倍に引上げられました。
◎受取金額の記載されていない領収書でも、「〇月〇日付請求書にかかるもの」など

5月1日から
印紙税が変わります



税務署



昭和九年、今から40年前に造られた田代小の正門が現在もそのシンボルともいえる。戦時中は戦時中の姿で写っている。

校長室の壁に、歴代校長の写真がずらりと並べられています。面白ことに、第十五代有島善男校長まで、皆「ひげ」を生やしておられ、斗酒あえて辞せずのつらつきです。校長の在職は昭和二十年の三月まで、明治、大正、昭和の終戦まで、校長は「ひげ」を生や

田代町に住んでおられる町民の大部分が、かつて学校にでたとか、子どもが現在学校に通っているとか、孫が通学しているとか、学校となんらかのかかわりを持っておられると思います。今回は、町内でもっとも古い歴史と伝統を持つ田代小学校について述べてみます。

教育だより

歴史と伝統の田代小学校

校門をはいると先づ目につくのが、幹の太さが約四米、四人の子どもが手をつないで届く大きさです。原ノ後亀助さん、(八五才)の話によると、明治三十七年頃植えられたそうで、樹令約八十有余年と推定されます。当時の校長は、第三代白坂周造校長で、明治三十三年から三十九年まで在職されています。

年まで在職されています。

以下は次の「教育だより」に連載いたします。

五月は
菊のさし木の
季節

清潔できれいな学校に

大原小学校

本校は、環境づくりと、保健の生活習慣化への努力に対して、その実践方法を如何にしたら、効果を上げることが出来るかに努力し、いくらかの効果をあげつつあると思われる。

児童会、委員会活動の、自主的な、そして活発な活動が、大きな原因と言われるが、その裏には、何と云っても、全教師の協力体制確立のたまものと、嬉しい限りで、校長として、先生方から鞭打たれている次第である。

本校は、父兄の協力は無論のこと、先生方が児童と一体とな

田代中学校に
卒業記念樹(緑の丘)
プールと水源地との間のスロ
ープにりつばな卒業記念樹園が
できました。この春の卒業生九
十七名が一本ずつ持ち寄った記
念の大小さまざまな木が植えら
れ、在学中の作品などを収めた
タイムカプセルも埋められて、
十年後の一九八七年一月五日に
再会することになっています。
このかげには、父兄の方々の

52年度部落役員のみなさん

(部落の代表者です。ご協力下さい。)

部落名	小組合長	婦人会長	部落名	小組合長	婦人会長
下	小 牧 尚 人	上吹越 ミヤ子	久 木 野	宮 元 栄 二	藤 崎 明 子
馬 場	上 田 友 郎	吉 国 キミエ	盤 山	土 持 喜久村	伊 藤 綾 子
東ノ原	益 田 好 親	青 山 キ ク	富 田	上永瀬 国 義	君 村 アヤ子
長 谷	松 元 順	木佐貫 カ ネ	平 石	山 下 鉄 夫	前 田 トシ子
西中郡	西 川 努	大竹野 マサ子	柴 立	坂 下 誠 二	山 崎 スズ子
東中郡	中 島 照 雄	草 壁 洋 子	上 柴 立	瀬 口 留 吉	柳 田 イツ子
橋ノ口	小 牧 重 夫	小梅枝 カズ子	上 原	井手口 政 頼	上 原 ヒサ子
中 村	宮 園 栄	宮 園 喜美子	原 沢	原 沢 盛 行	原 沢 順 子
山 下	小 蘭 義 己	小 田 敏 子	池 野	瀬 口 栄一郎	瀬 口 リウ子
岩 崎	岩 崎 美 義	松 尾 フ ミ	瀬 戸 口	瀬 戸 口 政 廣	川 路 スミエ
表 木	田 洩 文 雄	岩 下 ツル子	猪 ケ 倉	川 路 武 久	猪鹿倉 ツヤ子
折小野	茅 野 清	宮 前 タミ子	鳥 沢	川 前 純 幸	鳥 沢 クサエ
山ノ口	上ノ原 悦 郎	上 東 フキエ	早 瀬	神ノ川 幸 男	早 瀬 スミコ
西大原	新 村 進	大浦地 エ ミ	郷ノ原	郷 原 政 義	平 原 ミヤ子
東大原	永 野 優	大浦地 マサ子	辺 志 切	辺志切 利 雄	近 川 一 恵
中 尾	指 宿 光 則	吉 永 リキ子	鶴 園	小 川 兵 一	久 保 富 子
新 田	有 里 清 行	釘 田 幸 子	花瀬官行	中 村 熊 喜	小 野 トミ子
内ノ牧	山 下 忠 雄		麓 住 宅	児 玉 行 生	野 田 幸 恵
重 岳	細 川 良 幸		大原住宅	安 楽 和 行	
鶴戸野	壱 崎 喜 一	宮 元 エミ子			

作業停電のお知らせ
五月十九日

八時～十三時まで
各町全域

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

進路状況

(昭和52年3月卒業生)

区分	進学学校名	学校名 性別		田代中			大原中			計	%
		男	女	計	男	女	計	男	女		
進立学校	公立高校	南大隅高校田代分校	20	21	41	6	8	14			
		南大隅高校	5	13	18	2	2	4			
		鹿屋工業高校	7	0	7	0	0	0			
		鹿屋高校	3	3	6	2	0	2			
		鹿屋農業高校	1	0	1	0	0	0			
		鹿屋女子高校	0	0	0	0	1	1			
		錦江湾高校	0	0	0	1	0	1			
		県外(大阪)茨木工高	1	0	1	0	0	0			
		計	37	37	74	11	11	22	96	71.11	
	私立高校	鹿兒島高校	1	0	1	0	0	0			
		純心高校	0	1	1	0	0	0			
		鹿兒島電子高校	2	0	2	0	0	0			
		計	3	1	4	0	0	0	4	2.96	
	国立	鹿兒島工専	0	0	0	2	0	2			
		計	0	0	0	2	0	2	2	1.48	
就職 (進学20名)	田代中	県外	4	11	15	3	7	10	26	19.25	
		県内	1	0	1	0	0	0			
	大原中	県外	0	0	0	2	1	3	5	3.70	
		県内	2	0	2	0	0	0			
	専修学校	県外	0	0	0	0	0	0			
		県内	2	0	2	0	0	0			
	家事手伝	県外	0	0	0	1	0	1	2	1.48	
		県内	0	1	1	0	0	0			
	合計		97			38			135	100	

教育委員会の
主な行事予定(前期)

7・24	7・20	7・19	7・15	7・14	7・13	7・11	7・8	7・5	6・25	6・14	6・10	6・9	6・7	6・4	6・1	5・30	5・26	5・25	5・18	5・17	5・15	5・12	5・10		
郡民体育大会(大根占)	町内小中学校終業式	町内小中学校長会	町教科主任会	定例社会教育委員会	生徒指導主任会	教育委員会	郡民体育大会結団式	町体育協会理事会	町内小中学校教頭会	町内小中学校長、教頭研修会	町内小中学校長会	巡回スポーツ指導	6月定例婦人会長会	田代分室運営委員会	南部地区ライブラリー	町文化財保護委員会	教育委員学校訪問	大原小中学校	新任教職員町内研修会	町文化協会設立委員会	教育委員学校訪問	子ども会インリーダー	教育公報編集委員会	町婦人幹部研修会	教育委員会
10・18	10・15			10・12		10・10	10・8	9・30	9・28	9・22	9・20	9・12	9・10	9・8	9・6	8・1	8・27	8・24	8・23	8・13	8・11	8・10	8・5	8・1	7・29
町内小中学校陸上記録会	町民運動実施説明会	町内小中学校長会	町内小中学校長会	教育委員会	ル大会	小組合対抗ソフトボール大会	町文化財保護委員会	町文化財保護委員会	町文化財保護委員会	町民運動会実行委員会	町文化協会理事会	婦人バレー大会	教育委員会	田代分室運営委員会	南部地区ライブラリー	教育公報研修委員会	宿泊研修(青少年研修センター)	部落子ども会リーダー大会	高校生ソフトボール大会	教育委員会	町内小中水泳記録大会	町内小中水泳記録大会	中高中生バレー大会	大原地区球技大会	子どもソフトボール大会